三井の森

三井中学校便り　Ｎｏ．７
平成２３年６月 16 日（木）

「当たり前」というのは？

よく使われる言葉に、「当たり前」という言葉があります。今月の全校集会で、この言葉について少しお話をしました。生徒達も言ったことや言われたことがあるようですが・・。

「当たり前」というのは、どんなこと？別の言葉で置き換えると？
　当然。自然。常識的。　　（論理的に、あるいは道徳的観点から）
　普通の。一般的。ありふれた。いつも通り。　　（状態や動きについて）
　人並み。世間並み。ありきたり。順当。　　（質、能力、度合いなどから）
まだまだありそうですが、これくらいにしましょう。
３つの視点で話しました。
◎まず１番目。当たり前のこと。
　この意味では、誰でもできなければならない、やらなければならない、普通のことです。規則・ルール、マナーの場合。道徳的な態度・行動の場合です。人間関係からということもあります。挨拶や礼儀が含まれます。
◎２つめは、その人なら、能力・力からみて、できなければならない、やらねばならないという場合。
　持てる能力から、できて当たり前。役割から判断して当然ということがあります。これは、期待されているという意味合いが含まれることもあります。スポーツ選手やチームで使われる場合がありますね。
　この種類の当たり前のことができないときは、何があるのでしょうか。
精神的なことが影響している場合が多いかもしれません。また、本人の怠け心ということもあるかもしれません。ただ、同じ事でも、時や場のちがいで、あたり前であったり、そうでなかったりすることもあるのは確かです。
◎３つめは、当たり前のことをしたくてもできない人や、できない場合もあるということです。
　当たり前ということを理解していない子ども。したくてもできないお年寄り。体に障害をもつ人など。これは、１つ目、２つ目からは外れていて、当たり前とは言えない場合が多いと思われますが、往々にして白い目で見られることがあります。また、その場の状況が、客観的に難しくて行い難いということもあるかもしれません。
　周りの人は、そのことを理解してあげることが必要だと思います。また、そんな場合には、手を添えてあげることができれば良いですね。そのことが当たり前といえるのではないでしょうか。キーワード的にまとめると
　①ルールやマナー、道徳的なこと　　とにかく**実行**です！
　②持っている力を出すこと　　**努力**して実力発揮！
　③人や場の状況について　　**理解**して思いやる
※普段、当たり前のようにお世話になっていることが多くあります。感謝の気持ちを忘れず！

プール掃除　６月１３日（月）

　午後の２時間を使って、プールの掃除をしました。残っている水たまりの中にはオタマジャクシがいたりして、戯れる場面も見えましたが、かなり集中して磨き上げました。汚れて黒くなっているところをブラシやたわしでゴシゴシこするという作業ですが、丁寧に作業している生徒の姿が多く見られて嬉しく思いました。
現在、注水中で、今週中には満水になる予定です。
この後、小学生が管理棟の掃除をしたりして、いよいよ水泳シーズンを迎えることになります。
　中学校では、着衣水泳の活動を今年は取り入れようと計画しています。これについては、改めて、またお知らせします。

バスケ県体予選　男子1回戦突破！

１２日に男子の試合があり、押水中に危なげなく勝利しました。写真は１０日に行われた壮行式の様子です。
文化部から手作りの応援旗が贈られ、試合当日、会場に掲げられ元気をもらいました。

　次は、１８日（土）１９日（日）。
男子も女子も、自信を持って、焦らずに、おごりなく油断なく、あきらめずに、この大会で全力を出し切るようにプレイをしてほしいものと思っています。Fight！
　１８日（土）の試合は、まず、
　男子：七尾市民総合体育館（美術館近く）　９：００～　対七尾香島
　女子：中島体育館　１１：４０～　対羽咋　　**応援お願いします！！**

学校公開にご参加いただき、ありがとうございました。萩野ＰＴＡ会長さんがメールで、改めて皆様方にお知らせ下さったことも感謝です。